

日本物理学会領域 2 役員会 議事録

日時: 2014 年 3 月 27 日 (木) 17:30-18:45

場所: 東海大学湘南キャンパス AT 会場

司会: 領域 2 代表 米田仁紀

書記: 領域 2 役員 岡本敦

出席者: 米田、斉藤、安藤、宮戸、永岡、東口、岡本、井戸、成行、難波、田中和夫先生 (阪大)、蓮尾昌裕先生 (京大)

報告事項

明日の領域 2 運営会議の資料について確認を行った。

- 若手奨励賞受賞者については、候補者が受賞者となったことを紹介する。
- 領域会議における決定事項の連絡
 - 撮影・録音の禁止について、役員は行為を見かけたら注意していただきたい。
 - 複数登壇について、本日の申請の概要について報告があった。
領域 2 と他の領域とにまたがる複数登壇については、どちらかの領域代表の許可が得られれば良い
- PLASMA2014 について
 - 基調講演 4 件について、それぞれ候補者を決定し講演の了承を得る段階に入っている。4 名中すでに 2 名から了承が得られている。
 - 招待講演申請 66 件、ここから採点 (進行中) を経て 40 件を採択する。
- データでみる領域 2 の状態
 - 講演数が増加している。これはビーム領域との合同シンポジウムを含んでいる。
- JSPS 学術センター
 - 細目が分化しすぎているので減らす方向での見直しがある旨、情報提供があった。
 - 審査員の育成と審査法の変更について情報提供があった
 - 特別研究員-DC,-PD について情報提供があった。
 - ◇ PD に採択後、アカデミックポジションについてない人が多いことが課題となっている。
 - ◇ プラズマ科学での採択を増やす方策について検討する必要がある。
- 懇親会について、申し込み状況の報告があり、学生料金を¥2,000-から¥1,000-に値下げすること、明日の運営会議でその旨アナウンスすることを確認した。
- 第 70 回年次大会 (2015 年 3 月 @ 早稲田大) の準備について
 - シンポジウム・企画講演などの提案スケジュールを確認した。
 - PLASMA2014 で告知しても間に合わないの、明日の運営会議でアナウンスする

ことを確認した。

PLASMA2014 の準備状況について議論を行った。

- PLASMA2014 における領域 2 関連のインフォーマルミーティングについて
 - 役員会と運営会議を開催する方向で対応していく。
- 物理学会誌（3月号）の行事予定に PLASMA2014 が載っていない
 - 物理学会事務局に領域代表より確認してもらう。
- ポスターについて
 - 配布の対象と方法を確認した。プラ・核と応物プラエレは目処が立っている。物理学会領域 2 にしか属さない人への送付法について検討が必要である。
 - デザインは朱鷺メッセの写真を掲載するように調整している。基調講演者を載せる。招待講演者も載せると 40 人いるので多すぎる。
- 現地実行委員の構成状況を確認した。

以上